



土砂災害時で支援活動する先輩砂防技術者から技術を学ぶ

—事務所職員と意見交換会を実施—

飯豊山系砂防事務所では、土砂災害の被害防止や災害時における復旧活動について、砂防としての技術的な支援として事務所を支えてくれる先輩技術者(国土交通省OB職員)が活躍しています。今回、その先輩技術者の方々と土砂災害の防止対策や災害復旧活動における課題などについて、事務所職員と意見交換を実施しました。

砂防工事現場の視察では、増水時における水の流れや斜面崩落に関する留意事項など、図面等を用いて技術指導をしていただきました。また意見交換会では、事務所職員が日頃から対応すべき留意事項についても助言をいただきました。今回学んだことを災害時には適切に対応できるよう、私たち職員の技術力向上に努めていきたいと考えます。



現地視察



災害時における留意事項について技術指導を受ける職員



意見交換会

飯豊山系砂防事務所では、現在19名の先輩技術者が活躍しています。災害時に職員と一緒に被害状況調査や復旧作業における技術指導を行うなど、いざというときにはとても頼りになる先輩の方々です。